【保護者記入用】

登園届

しおどめ保育園稲城 園長殿

<u> クラス : </u>	園児氏名:	
□溶連菌感染症	ロマイコプラズマ肺炎	
□手足口病	□伝染性紅斑(りんご病)	
□ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス等)		
ロヘルパンギーナ	□RS ウイルス感染症	
□帯状疱疹	□突発性発疹	
「医療機関:	」(月 日受診)において診断	
されましたが、症状が回復し、集団生活に支障がない全身状態になったので、		
<u>月 日から</u> 保育園への登園いたし	します。	
令和 年 月 日		
<u>保護者氏名:</u>		

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。

感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できることが大切になってきます。感染症罹患状況について保育園でも把握いたしますので、医療機関で下記の疾患と診断されましたら登園届のご提出をお願いいたします。

なお、感染しやすい期間および登園禁止期間を参考に、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活可能な状態となってからの登園であるようにご配慮ください。

◎医療機関で医師の診断を受け、保護者が記入した登園届が必要な感染症◎

●西京成内で西部の形面で支	7、 外段日7 旧7075五四市	
感染症名	感染しやすい期間	登園禁止期間
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始	抗菌薬内服後 24 時間経過して、全
	する前と開始後 1 日間	身状態がよくなるまで
		※抗菌薬内服を開始した翌日は休み
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始	発熱や激しい咳が治まり、全身状
	する前と開始後数日間	態がよくなるまで
手足口病	手足や口腔内に水泡や	発熱や口腔内の水泡や潰瘍の影
	潰瘍が発症した数日間	響がなく、普段通りの食事が摂れる
		ようになるまで
伝染性紅斑	発疹出現前の1週間	全身状態が安定していれば登園可
(りんご病)		能
ウイルス性胃腸炎	症状のある間と、症状消	薬を使わずに嘔吐や下痢の症状が
(ノロウイルス・ロタウイルス・	失後1週間(ウイルス量は	24 時間みられず、普段通りの食事
アデノウイルス等)	減少していくが、数週間ウ	が摂れるようになるまで
	イルスを排泄しているの	
	で注意が必要)	
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(1か月	発熱や口腔内の水泡や潰瘍の影
	程度は便中にウイルスを	響がなく、普段通りの食事が摂れる
	排泄しているので注意が	ようになるまで
	必要)	
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が
		よくなるまで
突発性発疹		解熱後 24 時間以上経過し、機嫌が
		よく、全身状態がよくなるまで
帯状疱疹	水泡形成している間	すべての発疹が痂皮化(かさぶた)
		するまで